

はじめに

本校は平成 19 年 12 月において、看護師養成所としての「教育水準の維持・向上」と「創意工夫のある教育の追究」を図ることによって、常に質の高い看護師等を養成していく責任を負いその義務を果たすために、「看護師等養成所の教育活動等に関する自己評価指針作成検討会 報告書（平成 15 年 7 月 25 日）」を参考に、自己点検自己評価を行った。

平成 22 年は、本校の母体である学校法人大阪医科大学は新たに看護学部を開設し、看護師の養成を 4 年間の教育とすることとなった。本校の社会における良看護師の育成は平成 24 年 3 月を持って学部へ受け継がれることとなる。

平成 23 年は、新カリキュラム（現 3 年生）のみであるが、新カリキュラムの内容はすでに旧カリキュラムの学生にもプロジェクトとして実施していたため、新カリキュラムへの移行と増加単位は、大きな混乱をきたしてはいない。また、本校の敷地内に、新設の看護学部が共存しているが、学生間の混乱は見られない。

初回の自己点検自己評価から 3 年後の現在において課題を解決すべく微力ではあるが努力し続けている状況を新たに追記し（追記部分は青色表記）、ここに報告する。